

「株式会社ゼオシステム」取材レポート

経営学部 西尾麻衣紀 (所属:道用ゼミ)

工学部 齋藤峻一 (所属:KURAFT)

◎ はじめに

株式会社ゼオシステム様は、横浜市神奈川区にあり 1990 年創業の企業です。「人と環境に優しい製品づくり」を目指し、光と磁気を利用するシステム機器の開発を通して、顧客の様々な課題を解決する技術支援をしています。製品では、手軽に流速を計測し流量を推定することが出来る安価な尿流計や、自社のカメラシステムとスイスの CEDES 社製の光カーテンを併用した人数カウントシステムなど、他の企業にはないものが多くあります。こうした製品の主な取引先としては、商社や病院、介護施設となっています。今回のインタビューでは、株式会社ゼオシステム様の素晴らしい製品の詳しい特長や技術などについてお伺いさせていただきました。

◎ 展示について

ゼオシステム様の本展示会の主な展示は羽根車を利用した尿流量計です。こちらの製品は、医療現場のニーズから生まれた製品で、従来品の施設に設置されている、尿を容器に貯めて、その量を計測する装置では、設備のある病院へ入院せざるを得ず、また非日常化による緊張などが患者の負担につながり、正確なデータが取れないという現状でした。その点、ゼオシステム様が開発した製品であれば、小型で、一般家庭のトイレでも使用可能な為、患者が日常の環境で尿量を計測できます。また、羽根車による計測なので、従来品とは異なり、尿流量を計測することが可能となりました。その結果、時間当たりの流量を計測できるので、より詳細な計測が実現したのです。さらに、装置の尿が通過する部分はすべて洗浄可能なので、常に清潔な状態が保たれます。本製品が普及すると、医療現場にとっては、低コストの設備投資で正確かつ豊富なデータから診療することができ、また患者にとっては自宅で計測できるので精神的、経済的な負担が軽減されます。



羽根車を利用した尿流量計

CEDES 社製の光カーテンを活用した光カーテン見守りシステムは、装置が放出した光を受光部が受け取り、障害物を検出する装置であり、障害物の移動方向を検出できるので、施設の出入り口の天井に配置し、不法侵入者の検出などに利用されることが期待されます。また光タグを携帯した者であれば、検出された際に別の反応に変えることができるので、関係者にこのタグを携帯させれば不法侵入者の誤検出を防ぐことができます。

またこの装置も携帯可能かつ小型であり、配置方向を問わないので、医療用または介護用ベッドの側面に配置し、患者や高齢者がベッドから転落した際に早めに担当者に知らせ、危険な状態に早く対応することができます。



光カーテンを活用した光カーテン見守りシステム

◎ インタビューを終えて

今回、インタビューに対応して頂いた株式会社ゼオシステムの社員の皆様は、学生の私たちにも分かりやすいようにお話しして下さるなど、とても丁寧に質問に答えて頂きました。親切な社員の皆様のおかげで、これからの社会のためになるような素晴らしい製品について色々を知ることが出来ました。お忙しい中、ご協力を頂き、ありがとうございました。（西尾）

尿流量計は、産学連携で大学との共同研究で開発を進めたものなので、こうして教育機関と連携して開発を進めていくことは双方に利得があることだと思うので、このような開発の形を通して、優れた技術が生まれればもっと良いと思います。インタビューにご協力いただきありがとうございました。（斎藤）

◎ 会社概要

会社名	株式会社ゼオシステム
HP	http://www.geo-system.co.jp
所在地	神奈川県横浜市神奈川区二ツ谷町 10-10 坂本ビル 5F
電話	045-320-3009